

おや
親もりうた

とう かあ じぶん き
お父さんお母さんに、自分の気もちをつたえよう



- こ おや
1 子どもから 親への きもちを かこう
- おや
2 親もりうたを よもう
- おや
3 親もりうたを つくろう
- おやこ
4 親子のうたを つくってみよう
- だい かい おや おおさかたいかい
5 第3回 親もりうた大阪大会

1 子どもから 親への きもちを かこう

おや

(れい) おかあさんのおべんとう おいしいね

・ ・ ・

みじかいフレーズでも きもちが こもっていれば いいのです。



おうちの方、保育所、幼稚園の方へ

聞き書きでも 自分で書かせてもいいです。

子どもの親への気持ちをうまくひきだしてください。

2 親おちもりうたをよもう

おとなの人ひとといっしょによみましょう。

おかあさん

5

やさしいえがお

7

だいすきよ

5

おじいちゃん

5

いっしょおしゃべり

7

ありがとう

5

3 親おやもりうたをつくってみよう

① だれに 親おやもりうたをつくりたいですか。

(おとうさん)
(おかあさん)

② 五・七・五で 親おやもりうたを一つつくってみましょう。

5

7

5



(れい) おかあさん めざましとけい とめとくね

*子どもの親への素直な気持ちをひき出してください。親守詩はできれば五七五のリズムで、無理なら短いフレーズであればいいです。

4 親子のうたをつくってみよう

① れいをさんこうにして、親子おやこのうたをつくってみましょう。

(れい)

おとうさん } 5

いつもおしごと } 7

ありがとう } 5

親 おや

そのひとことで } 7

まだまだやれる } 7



1 親^{おや}にむけて、上^{かみ}のくをかきましよう。(今までつくったうたでもいいです)

2 親^{おや}に上^{かみ}のくを^か読^よんでももらい、下^{しも}のくを^かし^めって^くも^らい^まし^よう。

上^{かみ}のく(子^こ)が 下^{しも}のく

5

7

5

下^{しも}のく(親^{おや})が つくる

7

7